

2025年度 光塩女子学院中等科 【2/4】

社 会 入 試 問 題

2025年2月4日（火）実施

《注意事項》

- ① 試験開始の合図があるまで、この問題用紙の中を見てはいけません。
- ② 解答用紙に、受験番号と氏名を書きなさい。
- ③ 解答は、解答用紙に書きなさい。
- ④ 問題は、6ページまであります。

次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

「老舗^{しにせ}」ということばを知っていますか。「昔から続いている、信用ある名高い店」を指します。現在では、事業を始めてから1 100年以上たっていることが目安の一つになっています。2023年のある調査によると、創業100年以上の2企業は、3全国で約43,000社ありました。そのうち、最古は4建築工事業を営む5大阪府の「金剛組^{こんどうぐみ}」で、6 6世紀後半に7 厩戸王^{うまやとおう}に招かれて8百済から来日した技術者の一人が始めたそうです。この人物は9四天王寺^{してんのうじ}の建立^{こんりゅう}に深く関わりました。10この寺は、災害や戦災で何度も失われましたが、そのたびに金剛組が専属の職人たちを動員して再建してきました。また、11各都道府県内にあるすべての企業のうち、創業100年以上の「老舗」企業がしめる割合が最も高いのは京都府です。世界の国々の中でも、日本は長続きしている企業がずばぬけて多いようです。2022年の国別調査では、創業年数100年以上の企業数は、日本が世界1位、12 2位はアメリカ、3位はドイツ、4位はイギリスでした。

「老舗」には、13 利益を追求するだけでなく、次の世代へ独自の伝統技術や家業を受けつぎながら、14 不きょうを乗り越えてきた歴史があります。このような息の長い経営手法が、今後の日本経済にもたらす可能性を軽視することはできません。

問1 下線部1について、今から100年前の日本を説明した文章として、最も適するものを一つ選び、記号で答えなさい。

- あ 関東大震災後の東京では、都市機能を急速に回復する対策がとられた。
- い 日清戦争が終わった直後で、日本とロシアの関係が悪化していた。
- う 明治維新^{いしん}が始まったばかりで、まげを結った武士が多くくらしていた。
- え ペリーが来航したところで、幕府は開国するかどうかを迷っていた。

問2 下線部2が生産する商品は、形のある「財」と、形のない「サービス」に分けられ、価格や料金がついて販売されます。2ページの会話文中の二重線部①～⑤のうち、「サービスを販売する企業」にあたるものをすべて選び、番号順に答えなさい。

- A: 昨日、①遊園地に行ったよ。1日があっという間だった。
- B: いいな。ぼくはお母さんと②ケーキ屋で弟の誕生日ケーキを選んだよ。
- C: おいしかった？私は③美容院で前がみを短くしたの。
- D: にあっているね。私のお父さんは④自動車組み立て工場に勤めているけど休日出勤だったわ。
- E: いそがしいね。ぼくのお母さんは⑤銀行で働いていて、土日は必ず仕事を休みにしているよ。

問3 下線部3について、(1)と(2)に答えなさい。

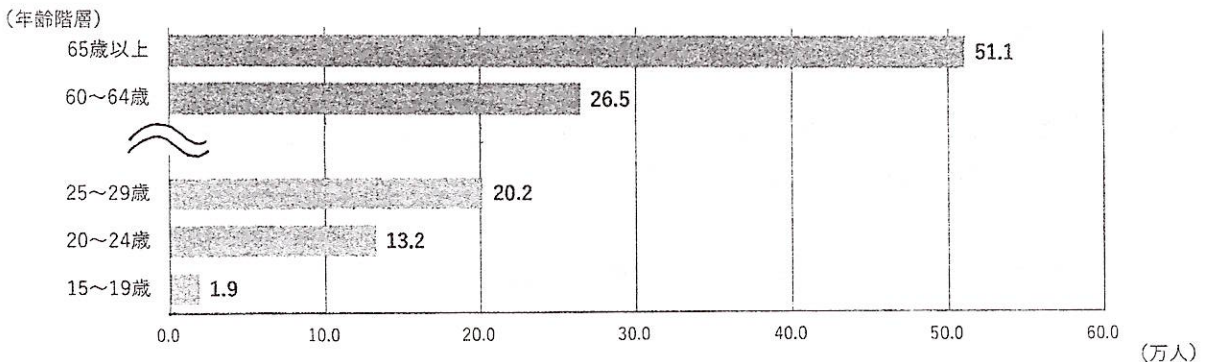
- (1) この数は現在の日本の企業全体の約1.2%にあたるそうです。日本の企業数は、およそ何万社ありますか。以下の中から一つ選び、記号で答えなさい。

あ 3,580 万社 い 358 万社 う 5,160 万社 え 516 万社

- (2) 以下に「老舗」企業の数を創業時代別に挙げました。これらを時代順に並べかえ、最初から3番目・5番目・7番目になるものをあ〜くの記号で答えなさい。

あ 室町時代 128 社 い 飛鳥時代以前 17 社 う 江戸時代 3,914 社
 え 奈良時代 18 社 お 安土桃山時代 115 社 か 鎌倉時代 51 社
 き 明治・大正時代 38,657 社 く 平安時代 66 社

- 問4 下線部4に関して、以下のグラフは「^{ねんれいかいそう}年齢階層別の建設技能者数」(令和4年平均・国土交通省資料より)を表しています。このグラフについて、3ページの(1)と(2)に答えなさい。



(1) 日本の建設技能者数（令和4年平均）が約300万人とすると、

- ① 60歳以上の技能者数は全体の中でどのくらいの割合をしめていますか。解答らんに合うように整数で答えなさい。
- ② グラフでは、30～59歳の技能者数が省略されています。この年齢階層のおよその人数として、最も適するものを一つ選び、記号で答えなさい。

あ 18,700人 い 18.7万人 う 187万人 え 1,870万人

(2) 2ページのグラフから読み取れる、または考えられることとして最もあてはまるものを一つ選び、記号で答えなさい。

- あ 29歳以下の若い技能者数を合わせると、35万3千人になる。
- い 現場の経験を積んだ30～59歳の技能者数が全体の5割に達していない。
- う 60歳以上の技能者数は、29歳以下の技能者数の2倍に満たない。
- え 60歳以上の技能者の大半が、10年後も働き続けていることが明らかである。

問5 下線部5と境を接する県名としてあてはまらないものを一つ選び、記号で答えなさい。

あ 和歌山県 い 兵庫県 う 福井県 え 奈良県

問6 下線部6の期間を表しているものを一つ選び、記号で答えなさい。

- あ 紀元前550～501年 い 紀元後551～600年
- う 紀元前650～601年 え 紀元後651～700年

問7 下線部7は、憲法十七条を定め、遣隋使を派けんした人物です。この下線部7と同一とされる人物を一人選び、記号で答えなさい。

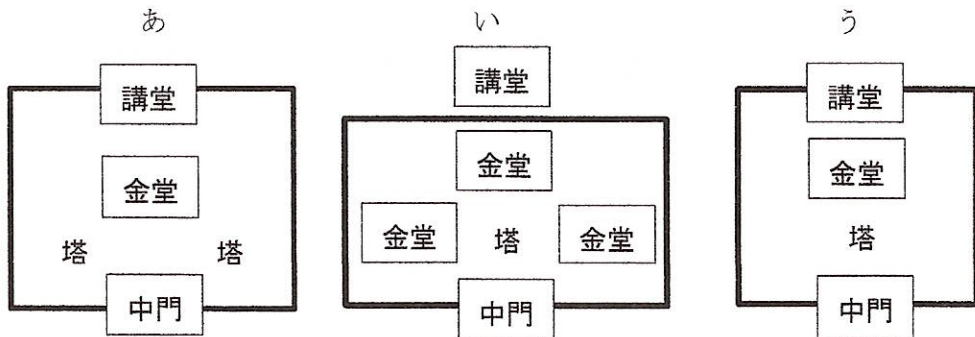
あ 小野妹子 い 卑弥呼 う 空海 え 聖徳太子

問8 下線部8に関連して、朝鮮半島の歴史を説明した以下の文章を、年代の早い順に並べかえなさい。

- あ 豊臣秀吉は、明の征服をくわだてて、朝鮮半島に出兵した。
- い 朝鮮半島から日本に仏像や経典が送られ、仏教が伝来した。
- う 第二次世界大戦後、南北に分断し、朝鮮戦争が起こった。
- え 日本は韓国を併合し、朝鮮総督府を設置して植民地とした。

問9 下線部9について、以下の図は古代の寺院における建物の配置を示しています。(1)～(3)の説明に最も適する配置図をあ～うからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- (1) 四天王寺は、中門を入ると仏教の開祖であるシャカの遺骨を納めたといわれる「塔」と、仏像を安置する「金堂」が南北一列に配置されています。塔と金堂を囲むろうか^{ろうか}は、僧たちが集まり学問をする「講堂」や中門とつながっています。
- (2) 飛鳥寺は、中門を入ると「塔」があり、その北・東・西に「金堂」が置かれています。その周りにろうかがめぐっており、「講堂」はさらにその奥^{おく}に配置されています。
- (3) 薬師寺は、中門と「講堂」がろうか^{ろうか}でつながっており、ろうかで囲まれた中央に「金堂」、その前面には東と西にそれぞれ「塔」が配置されています。



※ 図の上が北の方角である。図の——は、ろうかを表す。

問 10 下線部 10 に関連する以下のことがらを、年代の早い順に並べかえなさい。

- あ 大阪の陣では、豊臣方による放火が広がって全焼した。
- い 今から 90 年前に、大型台風によって建物がこわれた。
- う 応仁の乱の際に、山口の戦国大名大内氏が火をつけた。
- え 太平洋戦争中の大阪の大空しゅうで、ほぼ全域が焼け落ちた。

問 11 下線部 11 について、(1) ~ (3) に答えなさい。

(1) 下線部の理由として最もあてはまらないものを一つ選び、記号で答えなさい。

- あ 古くから太平洋に面した港町がさかえた経済都市だったから。
- い 第二次世界大戦中の被害が、他の都市に比べて少なかったから。
- う 1000 年以上も都が置かれ、日本の中心地としての歴史があるから。
- え 西陣織や清水焼に代表される伝統工芸産業が長く発展してきたから。

(2) 「老舗」企業の割合が高いのは、京都府、山形県、新潟県です (2024 年 帝国データバンク資料より)。解答用紙の地図で、例にならってこの 3 つを斜線で示し、府県名をそれぞれ書きそえなさい。

(3) 東京都は、都道府県別の「老舗」企業数では 1 位ですが、「老舗」企業の割合では 38 位です (2024 年 帝国データバンク資料より)。なぜこの差が生じるのかを考えて述べなさい。

問 12 下線部 12 の国々では、2024 年に国政選挙が行われています。以下のうちアメリカとイギリスに最も関連する説明をそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- あ 衆議院が解散し、総選挙の結果、自由民主党の当選者が大きく減った。
- い 大統領選挙の結果、民主党から共和党に政権が交代することになった。
- う 総選挙の結果、労働党が政権をとり、党首のスターマー氏が首相になった。
- え 大統領選挙の結果、プーチン氏が 8 割をこえる得票率で当選した。

問 13 下線部 13 の例として、江戸時代に活やくした「近江商人」が挙げられます。
このことについて、(1) と (2) に答えなさい。

(1) 「近江」は、琵琶湖のある県の旧国名です。現在の県名を答えなさい。

(2) 近江商人の経営理念は「三方よし」と言われます。三方とは、「売り手・買い手・世間」の三つを指します。利益を追求することとは直接結びつかないような、「世間」すなわち「地域社会」の役に立つことが、企業経営にとってなぜ重要なのでしょうか。あなたの考えを述べなさい。

問 14 下線部 14 は、「不景気」ともいいます。一般に、この状態がもたらす影響としてあてはまるものを二つ選び、記号で答えなさい。

あ 生産・消費活動が活発で、労働者の給料が増える。

い 生産・消費活動が落ちこみ、企業の利益が減る。

う 物価が上昇し、インフレーションにつながる場合がある。

え 物価が下落し、デフレーションにつながる場合がある。